

開講年次・時期	2年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC210	科目名	音楽療法概論	担当者名	馬場 久美子
授業の概要	音楽は人間にとってどのような存在なのかを考察し、音楽療法を幅広い視点から学ぶ。医療や福祉の分野で利用される音楽療法の基礎を学び、音楽療法の歴史、多様性、諸理論を理解する。				
科目の到達目標	音楽療法の歴史と概論を理解する。 音楽療法の対象者と音楽の利用方法を理解する				
DPの観点	①聴く力 ②表現力 ③柔軟性 ④社会性 ⑤専門知識・技能 ⑦思考力				
授業時間外学修 (予習・復習)	様々な音楽を聴く機会を意図的に設ける。配布資料の用語・技法について予習・復習を1時間程度行うこと				
フィードバックの方法	課題レポート 課題試験の結果を返却する				
単位認定の要件	課題レポート 課題試験 提出物 授業内活動を総合的に評価する				
評価の方法・割合 (%)	課題レポート50% 課題試験30% 提出物10% 授業内活動10%				
履修上の注意事項	音楽療法履修証明書対象科目 30分以上の遅刻は欠席とする 遅刻3回で欠席1回とする				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			音楽とは・音楽療法とは①	②⑥⑦	コミュニケーションカード
2			音楽療法とは②	⑥⑦	コミュニケーションカード
3			音楽療法の歴史	⑥	コミュニケーションカード
4			音楽の作用①(生理的・心理的作用など)	⑥⑦	コミュニケーションカード
5			音楽の作用②(社会的機能・同質の原理など)	⑥⑦	コミュニケーションカード
6			医療現場での音楽療法	⑥⑦	コミュニケーションカード
7			ホスピスでの音楽療法	⑥⑦	コミュニケーションカード
8			自分自身の音楽との関りの振り返り(音楽リスト作成)	⑦	コミュニケーションカード
9			My favorite song(お気に入りの曲)の発表	①②⑤	コミュニケーションカード
10			子どもの音楽療法① 理論	⑥⑦	コミュニケーションカード
11			子どもの音楽療法② 実際	①②③⑤⑥⑦	コミュニケーションカード
12			高齢者の音楽療法①(病院・高齢者施設等での音楽療法)	①②③⑤⑥⑦	コミュニケーションカード
13			高齢者の音楽療法②(介護予防としての音楽療法)	①②③⑤⑥⑦	コミュニケーションカード
14			現代の生活と音楽療法	⑤⑥⑦	コミュニケーションカード
15			音楽療法セッションの一例	①②③⑤⑥⑦	コミュニケーションカード
期末試験			試験		まとめと確認

使用テキスト	音楽療法の基礎 村井靖児 音楽之友社
参考文献 参考URL	音楽療法入門 栗林文雄訳 一麦出版社 その他は授業で随時紹介する
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--